

インカレ@大阪大学 2007.8.21-24

～ 夏の学生選手権大会報告 ～

大阪大学 今井智士



先日、岩佐杯・佐分利杯に参加し、OBの方々の昔話を色々と聞かせていただきましたが、昔はどここのブリッジ部の活動も盛んだったようです。その証拠に、東工大が佐分利杯に5チームも参加していて、本当に驚きました。わが阪大もブリッジでたくさんの有名なプレイヤーを輩出したエリート校ですが、今年の参加は1チームのみ。先輩方、来年はいかがでしょうか。

以前は、年2回行われるインカレの開催地は、夏は関東、春は関西と決まっていたのですが、次第に関西の参加者が減っていくにつれて、ここ数年、関東もしくは、関東近辺だけで行われていました。京大は一度部員がいなくなり、阪大も消滅する寸前でした。

しかし、この2年ほど西高東低の傾向が強くなり、なかなか単独大学チームが成立し得ない昨今の状況下、去年の東京での夏のインカレに阪大が3チーム(!)、京大が1チーム出場した実績を考慮して、今回は阪大が会場に選ばれました。数年前、京大は部員ゼロ、阪大も4人以下だったことを考えると、関東の大学もがんばって欲しいところですね。

今回、参加チームは、京大(4人)、阪大(6人)、京大+阪大(6人)、東大+東外大+早稲田(5人)、東北大+学習院+阪大(5人)の5チーム。

予選は6ボード総当りを4セッション。それぞれ20VPスケールです。

結果は、1位 京大(221)、2位 東北大+学習院+阪大(210)、3位 阪大(184)となり、上位2チームで12ボードx4セグメントの決勝戦を行いました。

	Carry Over	1 st	2 nd	3 rd	4 th	TOTAL
京大		33	26	22	26	107
東北大+学習院+阪大	0.5	22	31	34	28	115.5

上記のように接戦の末、東北大+学習院+阪大チームの優勝です。

それでは、まずは予選でのボードをいくつか紹介します。

9個目は？（京大VS東大+東外大+早稲田の対戦より）

オークションは敵のフリーランで、1♠-2♦; 3♣-3♦; 3NT//と進み、

KT9xx
Axx
xx
xxx

というハンドを持っています。何をリードしますか？

早稲田の中館君は♥Aをリードしました。ナイスリード！
♠をリードした人はいないですね？

AQJxx xx
Txx Qxx
K AQJxx
AJxx Kxx

今度は立場を変えて、プレイをする番（左側がディクレアラー）。左手から♥Aのリードを受け、♥xが続きます。悩んだ末、♥Qを出すと、右手の♥Kに負け、「あー外したかぁ」と思っていると、♥J、さらに♥と右手に♥を4個取られます。

続いて♠がリターンされて...さてどうしますか？

京大の中西君は♠のフィネスにかけましたが、残念ながらハズレ。♣のフィネスが利いていました。

元気よく競り合い（京大VS東大+東外大+早稲田の対戦より）

Board : 28 ♠ KTx
Dealer : West ♥ KQx
Vul : N-S ♦ Jx
 ♣ ATxxx

♠ Qxxx		♠ AJx
♥ xxx		♥ Jxxx
♦ AKxxxx		♦ Txx
♣ -		♣ Qxx

♠ xxx
♥ ATx
♦ Qx
♣ KJxxx

W	N	E	S
1♦	X	1♥	2♣
2♦	3♣	P	P
3♦	P	P	4♣
//			

Sは♦Qが役に立つが微妙ですが、♣が5枚とHCP10点もあるので最初に3♣とジャンプしてみるのもあったかもしれません。点数もフィットもあるのに敵にコントラクトをやらせたくない気持ちはわかりますが、今回4♣はあまり嬉しくないコントラクト。3NTが近くて遠いハンドですが、Eがぼやっとしていると、♦がブロックしてメイクしそう。

リードは♦Aで、♦K、♥と続きます。これを♥Kで勝って、♣xを出し、♣Kとやってしまったので、♣に1ル
 ーザー出していました。あー3ダウンか、と後ろで見ていると、♣Aを取った後、♥を3巡取りきり、♣で
 Eにイグジットしました。勝たされたEは、ラフディスか、♠Kに向けて♠を打つしかないので、もう1トリック
 取れ2ダウン。Eをエンドプレイにかけるといふプレイは最初のうちはなかなか難しいと思いますが、京大
 のO君はさらりとやってのけました。

誘いのスキ (阪大VS東大+東外大+早稲田の対戦より)

KJxxxxx
 QJ
 Kx
 xx

上記のハンドを持って、

(P) - P - (1NT*) - 2♣*

(P) - 2♦* - (P) - 2♠

(P) - 3♠ - (P) - 4♠// と進み、♣Kのリードです。

KJxxxxx	Tx
QJ	Kxx
Kx	Jxx
xx	AQxxx

1NTは11-14点。2♣はANY 1 SUITERです。

♣Aで勝ち、♠を出すと右手からは♠x。KかJどちらを出しますか？

東外大の三浦君は、♠Kを出し、♠xで♠Aと♠Qの追い出しに成功。

♠Aで勝った阪大の小池君は、♦xを返します。さて今度は、Kとxのどちら？

次はxを選択。裏のQに負け、1ダウン。1NTが11-14点で、♣Kと♠Qが見えたので、♦Aは右手っば
 い気がしなくもないです。それにしても、♦のミスゲスのチャンスを与えた小池君のディフェンスが光ります。
 ダミーの♦Jが罠でした。

元気良くスラム (阪大VS東大+東外大+早稲田の対戦より)

2♣* - (2♥) - 3♦ - (3♥)

5♦ - (P) - ? *2♣: ♣5枚以上、10-13点。

Axx
 Kx
 KQxxxx
 Ax

パートナーのハンドは上から2245くらいで、♦Aと♣KQくらいは持っているだろうと判断した小池君は6
 ♦へとレイズ。

Axx	J9x
Kx	J
KQxxxx	Axxx
Ax	KJxxx

Cが3-3ブレイクだったので無事メイク。

それでは、クライマックス決勝戦第4セグメントより。

スラムプレイ

Kxx	-
AKQTx	98x
Qxx	AKxxx
Qx	AXxxx

1♦ - (1♠) - 2♥ - (2♠)
4♥ - (P) - 4NT - (P)
5NT* - (P) - 6♥// *5NT: 2キーカード+ ボイドあり

左手から♥xのリードで、右手からJが出てAの勝ち。
京大の中山君は、♠を1枚ラフし、♦Qでハンドに戻ったところで、♦Jが飛び出し固まります。
♥を集めて♦の3 - 2ブレイクを期待しましたが、4 - 1ブレイクであえなくダウン。

-	-
98x	
AKxxx	
AXxxx	
QTxxx	AJxxx
xxx	Jx
J	T9xx
T9xx	KJ
Kxx	
AKQTx	
Qxx	
Qx	

上記の配置だったので、♠を1回ラフした後、♥を全部取りきると3つのスーツを守らなければならないEは困ります。

-	
-	
AKxxx	
Ax	
	AJ
	-
	T9xx
	KJ
Kx	
-	
Qxx	
Qx	

最後の♥に何か捨てるかですが、♦は5勝されてしまうのでいけません。
まずは♠Jを捨てたとすると、♠を負けに行き、♦リターンに、♣Aをキャッシュして、また♣と♦のスクイズになります。
次に♣Jを捨てたとすると、♣Aを取られ、♣Qの時に♠を捨てなければならないので、負けにこられ12個目です。♠A! を捨てるなんてディフェンスもありますが、♦でスローインされやはりメイク。

メイクすると京大優勝だっただけに残念。

ちなみに、最初から♣のエスタブリッシュに行くと、プレイは単純で簡単です。

スラムピディング

QTxxx	AKx
AKxx	Qxx
Jxxx	AKxx
-	Jxx

1♠ - 2♦; 3♦ - 3♠; 4♣ - 4♦; 4♥ - 4NT; 5♣ - 5♦//

学習院の後藤田君は、3スーターハンドでオープン。Wがオープンするとスラムは行きやすそうです。

4NTには6♣で、1キーカードとボイドを示す方法もありましたが、今回5♣を選択。

3♠の時点で、一応♠でやることになったはずで、5♦はさすがにQアスキング.....5♦は7メイク。

裏は1NTオープンから始まり、スラムを目指す理由もあまりなく、4♠7メイク。

楽に4トリック？

AQx
x
Ax532
AKxx

このハンドを持って、3番手で1♦オープンすると、

1♦ - (1♥) - P - (2♦)

3♣ - (4♥)//

と進み、パートナーからは♦6のリードが来ます。

♦6

x
KTxxx (ダミー)
Qx4
QJxx

AQx
x
Ax532
AKxx

♠A、♦A、♣AKの4つでダウンでしょうか？ リードは3rd or Lowestを使っています。

ここまで書くとおわかりかもしれませんが、Wの♣はボイドで、パートナーの♦がシングルトンでした。

♦をラフさせ、♠をリターンしてもらい、♦ラフでダウンです。

京大の中山君は、♦は3枚からのリードだと読み、♦Aで勝った後、♠Aをキャッシュし、♦でイグジットのつもりが.....パートナーがラフ。またしても得点チャンスを逸してしまいました。

最後の最後までどちらに転ぶかわからない試合を見事なチームワークで制した、東北大 + 学習院 + 阪大チームの宮脇君、淡路さん、後藤田君、 君、田中君、おめでとう。